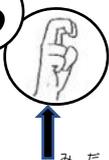


1. 聞こえない人にはいろいろな人がいます

ろ ろう者（ろうあ者）



耳が聞こえない人で手話で会話をする人

※見出しの最初の文字を【指文字】で表しています。「ろう者」であれば「ろ」を表します。

ち 中途失聴者



音声で話をしていたが、後に耳が聞こえなくなった人

な なんちょうしゃ 難聴者



耳が聞こえにくい人

も もうろう者



見えなくて聞こえない人

2. 聞こえない人とのコミュニケーション

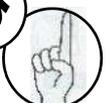
し 手話、指文字



手で話し、目で聞く（見る）言葉です。

手指の動きや、体、表情、速さ等で気持ちや感情を表します。

ひ ひつだん 筆談



紙や手のひらに字を書いて伝えます。

こ こうわ 口話



相手の口の形や動きを見て言葉を読み取ります。

そ そらが 空書き



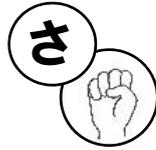
空中に大きく字を書いて伝えます。

し しょくしゅわ 触手話



手話の形を手で触って読み取ります。

3. 聞こえない人の困りごと



サイレンや**音声案内**が聞こえず**危険**が分からない!

災害などの時に、状況が分からないため自己判断ができず、逃げ遅れる場合があります。



後方からの**音**や**声**に**気づく**ことができない

後方から自転車や車が近づいても気づかず、クラクションなどの音や声も聞こえないため危険度が高くなります。



駅や**バス**、**電車内**での**音声案内**が聞こえず**状況**が分からない

運休や事故などの緊急アナウンスや次の停車の案内が聞こえないので目で見て注意しなければならず、降りるまで気が休まりません。



電話での**やりとり**ができない。

電話がかかってきても受話器からの声が聞こえないため、話ができませぬ。また、自分から電話をかけても自分の声も相手の声も聞こえないため、話ができませぬ。





よ 呼ばれても分からない

びょういん や お店 など で 名前 を 呼ばれても、聞こえないので気づけず、いつ呼ばれるか常に目で見て注意しなければなりません。

また、相手の口の動きを見て言葉を読み取るため、マスクをされると何を言っているかわかりません。

き



き 聞こえる人の会話の中に入れない

まわりの人の会話が聞こえないので、仲間に入りやすく、寂しい思いでいます。

む



む 無視していると誤解される

聞こえないので声をかけられても気づかず、「無視している」と誤解されやすいです。



4. 聞こえない人の生活

ほ



ほ 訪問があった時は？

おと音があるチャイムの代わりに、光で知らせるライトを使用しています。

あ



あ 朝起きる時は？

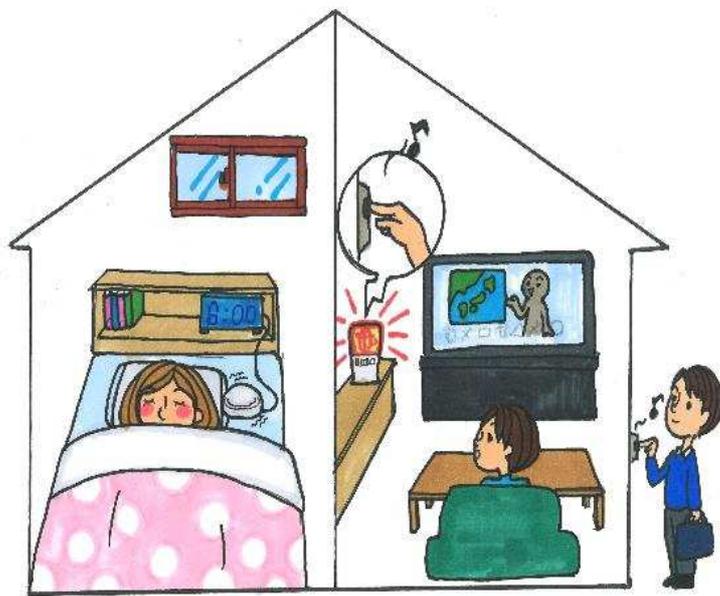
おと音が鳴る目覚まし時計の代わりに、振動で知らせる機器を枕の下や横に設置しています。

て



て テレビを見る時は？

おと音の代わりに、手話付きの番組や字幕が表示される番組を見えています。



5. 聞こえない人のコミュニケーションを支えるもの



しゅわつうやく 手話通訳

手話を音声の言葉に、音声で話される言葉を手話に換えて聞こえる人と聞こえない人とのコミュニケーションを繋げます。



ようやくひっき 要約筆記

声を文字に換えて伝えます。紙に書く方法や人がたくさん集まる場所ではパソコンなどの機器を使いスクリーンに映し出して伝えます。



もう しゃつうやく かいじょしゃ 盲ろう者通訳、介助者

見えない、聞こえない人に、音声で話される言葉を触手話や手のひら書きに換えて伝えます。また、外出の時に手を引いて歩く手引きなどの介助をします。



6. こんなことが助かります

みぶ しゅわ ひつたん はな ○身振りや手話、筆談で話しかけて！

困っている状況を見かけたら、身振りや手話で話しかけたり、筆談で状況を知らせるなど目で見て分かる方法で伝えましょう。

かんたん しゅわ ○簡単な手話にチャレンジ！

聞こえない人にとって、地域の身近な人が手話であいさつしてくれることは、とてもうれしいことです。まずはあいさつからチャレンジしましょう！

あいて つた あいて つた わ ○相手に「伝えたい」、相手の伝えたいことを「分りたい」という気持ちが大切

聞こえない人と話すときは「伝えたい」という気持ち、相手の伝えたいことを「分りたい」という気持ちが大切です。手話ができてもできなくても、この気持ちを忘れずに。また、最後にきちんと伝わったか確認できるとお互いに安心です。

7. 手話をやってみよう!

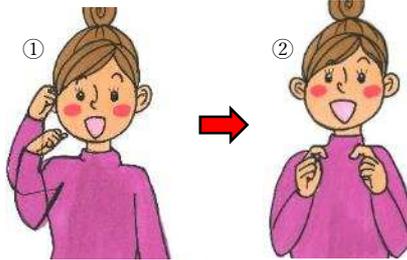
手話には、左右の決まりはありません。
自分の利き手で表現できます。
※下の絵は利き手が右の場合です。

あいさつ



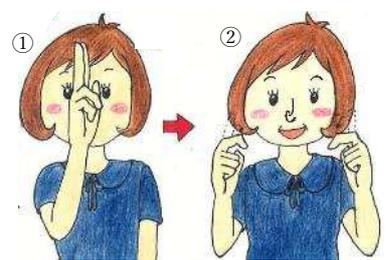
りょうてひとさ ゆび さゆう ちか
両手人差し指を左右から近づけて
どうじ ひょうげんしゅ えしゃく
ま 曲げ、同時に表現者も会釈する

おはよう



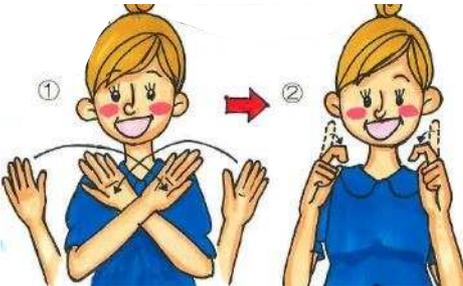
ふきん あ みぎて
こめかみ付近に当てた右手こぶしを
すばや した
素早く下におろす+あいさつ

こんにちは



ひとさ ゆび なかゆび た
人差し指と中指をあわせて立てて
ひたい ちゅうおう
額の中央にあてる+あいさつ

こんばんは



りょうて て まえ む ちゅうおう
両手の手のひらを前に向け中央で
こうさ
交差させる+あいさつ

おつかれさま



ひだりうで みぎ かる
左腕を右こぶしで軽く
かい
2回たたく

だいじょうぶ



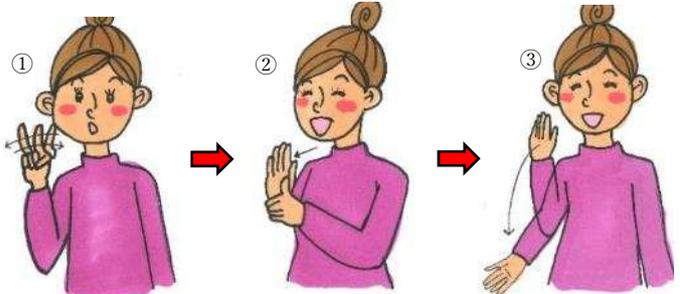
みぎてゆびさき ひだりむね みぎむね
右手指先を左胸と右胸に
しゅん あ
順に当てる

どうしましたか(何)?



ひとさ ゆび さゆう うご
人差し指を左右に動かす

何か、お手伝いしましょうか?



ひとさ ゆび
人差し指を
さゆう うご
左右に動かす

た おやゆび
立てた親指を
もう片方の手の
ひらで後押しする

かたほう て
片方の手のひらを
うさ へ
上に向けながら顔
の横から前を出す

よろしくお願ひします



みぎて はな ゆび かる
右手こぶしを鼻
まへ た + 指をのばし軽く
から前を出す 頭を下げる

ごめんなさい



みぎて おやゆび ひとさ ゆび みけん
右手の親指と人差し指で眉間を
つまむように当て、右手で拝むよう
にする

ありがとう



みぎて ひだりて こう かる
右手を左手の甲に軽く
あ おが
当て、拝むようにする

ゆびもじ すうじ

8. 指文字と数字

指文字は手話が分からないとき、手話を補足するとき、固有名詞を表現するときなどに使います。手の向きに気をつけて表現しましょう。(※)

指文字

わ Wの形	ら Rの形	や Yの形	ま Mの形	は アルファベット指文字 Hから	な Nの形	た 親指を「た」てる	さ アルファベット指文字 Sから	か Kの形	あ aの形
を 「わ」を、手前にひく	り 「り」をかく	に「ごる音は右へ動かす	み 三の形	ひ 「ひ」とさしゆび	に 二の形	ち チの形	し 七の形	ぎ きつねの形	い iの形
ん 「ん」をかく	る ルの形	ゆ 温泉マーク「ゆ」から	む 六の形	ぶ カタカナの「ぶ」	ぬ ぬすむの「ぬ」	つ ツの形	す スの形	く 九の形	う uの形
れ ば↑は	れ の形	ちいさい「つ」は多きい「つ」を手前にひく	め 目の形	へ 「へ」の形	ね 木の根	て 手のひら	せ 背の高い指	け 敬礼の手の形	え Eの形
パピパペは上に上げる	ろ の形	よ 四の形	も 「〜も」同じの手話	ほ 帆の形	の 「ノ」をかく	と 「〜と」2つの物の意	そ 「それ」の形	こ カギの形	お Oの形

※図は相手から見た絵であらわしてあります。

数字

0 アルファベットの「0」を表します	1 指を1本だけ立てます	2 指を2本だけ立てます	3 指を3本だけ立てます	4 指を4本だけ立てます
5 親指を横に出します	6 手の甲を相手に向けて親指を上、人さし指を横にのぼします	7 手の甲を相手に向けて親指を上、人さし指と中指を横にのぼします	8 手の甲を相手に向けて親指を上、小指以外の指を横にのぼします	9 手の甲を相手に向けて親指を上、それ以外の4指を横にのぼします
10 人さし指を折り曲げます	100 人さし指を横から上にはね上げます	1000 人さし指で漢数字の「千」をかきます	10000 人さし指で漢数字の「万」をかきます	

※図は相手から見た絵であらわしてあります。

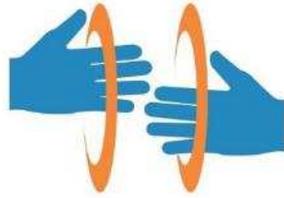
9. いろいろなマーク

みみ
耳マーク



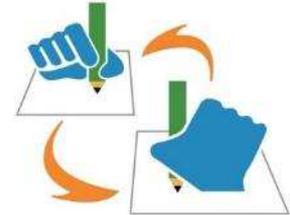
「聞こえが不自由なこ
と」を表すとともに、「聞
こえが不自由な人へ配慮
します」ということを表
しています。

しゅわ
手話マーク



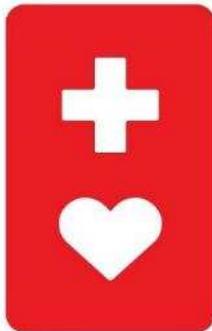
「手話で対応できます」
「通訳者がいます」とい
うことを表しています。

ひつだん
筆談マーク



「筆談で対応できます」
ということを表してい
ます。

ヘルプマーク



障害や疾患などがあるこ
とが外見からは分からない人
が、支援や配慮を必要として
いることを周囲に知らせる
ためのマークです。

ちょうかくしょうがいしゃ
聴覚障害者
マーク



聴覚障がいのある人
が、運転していることを
表しています。

けん
ほじょ犬マーク



「身体障害者補助犬法」の啓発のため
のマークです。公共施設や交通機関はも
ちろん、スーパーやホテル、レストランなど
の民間施設も身体障害者が補助犬
(盲導犬、介助犬、聴導犬)を同伴す
ることを受入れる義務があります。

雲仙市健康福祉部福祉課

所在：長崎県雲仙市千々石町戊 582 番地

電話：0957-36-2500 FAX：0957-36-8900

MAIL：fukushi@city.unzen.lg.jp